

# 大切な子どものワクチン 親から子へと伝える愛情

令和2年2月26日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

## 感染症発生動向速報

(令和2年第8週分・2月17日～2月23日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●子ども予防接種週間

子どもに対する予防接種への関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的として、令和2年3月1日(日)～3月7日(土)の7日間、「子ども予防接種週間」が実施されます。

この間、協力医療機関において土曜日、日曜日の診療や、平日の診療時間を延長して予防接種が実施されます。協力医療機関の一覧は、県健康課のホームページ「令和元年度子ども予防接種週間協力医療機関一覧【予約制】」をご覧ください。なお、診療時間は医療機関によって異なりますので、事前に確認し予約をしてから受診してください。

予防接種は、ワクチンを接種した人が感染症を予防したり、重症化を防ぐ効果があります。また、多くの方が予防接種により免疫を獲得することで、社会に感染症が蔓延することを防ぐ効果もあります。現在、小児では、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、4種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)、BCG(結核)、MR(麻しん、風しん)、水痘、日本脳炎が定期接種ワクチンとなっており、対象年齢であれば、無料で受けることができます。また、インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルスは任意接種ワクチンなので、費用は自己負担となりますが、県と市町村が共同で発行している「とやまっ子子育て応援券」を使うことで費用負担が軽減されます。



### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 2件 (①20歳代、女性 ②70歳代、男性)

四類感染症 E型肝炎 1件 (50歳代、男性)

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2件 (①80歳代、女性 ②90歳代、女性)

梅毒 1件 (10歳代、女性、早期顕症梅毒I期)

百日咳 1件 (10歳代、女性)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週 (増減)	先週
1位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.28 (↑)	7.28
2位	感染性胃腸炎	6.76 (↓)	8.31
3位	インフルエンザ	3.52 (↓)	3.71
4位	水痘	0.72 (↑)	0.38
5位	咽頭結膜熱	0.66 (↑)	0.59
6位	伝染性紅斑	0.62 (↓)	0.76

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和2年第8週 令和2年2月17日～令和2年2月23日）

分類	疾患	今週報告分（第8週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核			1		1	2	2		4	2	11	19
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1		3	4
四類感染症	E型肝炎	1					1	1					1
	A型肝炎							2					2
	レジオネラ症							1					1
五類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1			2	1		2	1	2	6
	急性脳炎							2					2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症											2	2
	侵襲性肺炎球菌感染症									1		1	2
	水痘（入院例）									2		2	4
	梅毒			1			1	1		1		1	3
	百日咳				1		1					8	1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	10 1.43	7 1.40	68 5.23	17 2.43	67 4.19	169 3.52	618	257	758	561	888	3,082
	RSウイルス感染症			1 0.13		1 0.10	2 0.07	1	4	15	1	29	50
	咽頭結膜熱	1 0.25	8 2.67	4 0.50		6 0.60	19 0.66	12	36	26	4	34	112
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	19 6.33	75 9.38	6 1.50	137 13.70	240 8.28	29	55	482	81	678	1,325
	感染性胃腸炎	33 8.25	13 4.33	39 4.88	13 3.25	98 9.80	196 6.76	292	187	294	129	832	1,734
	水痘	9 2.25	5 1.67	2 0.25		5 0.50	21 0.72	24	20	21	9	45	119
	手足口病	1 0.25		2 0.25	1 0.25	3 0.30	7 0.24	18		13	4	36	71
	伝染性紅斑	1 0.25	3 1.00	3 0.38		11 1.10	18 0.62	9	9	15		126	159
	突発性発しん		1 0.33	4 0.50	3 0.75		8 0.28	4	6	30	15	19	74
	ヘルパンギーナ	2 0.50					2 0.07	12		6	1		19
	流行性耳下腺炎			1 0.13	1 0.25		2 0.07			2	3	1	6
	流行性角結膜炎								4	6	2		12
	無菌性髄膜炎										1		1
	マイコプラズマ肺炎	1 1.00				1 1.00	2 0.40	1	2	1	5	3	12
	インフルエンザによる入院患者（*）			1	4	2	7	42	5	27	68	50	192

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和元年第36週(9月2日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

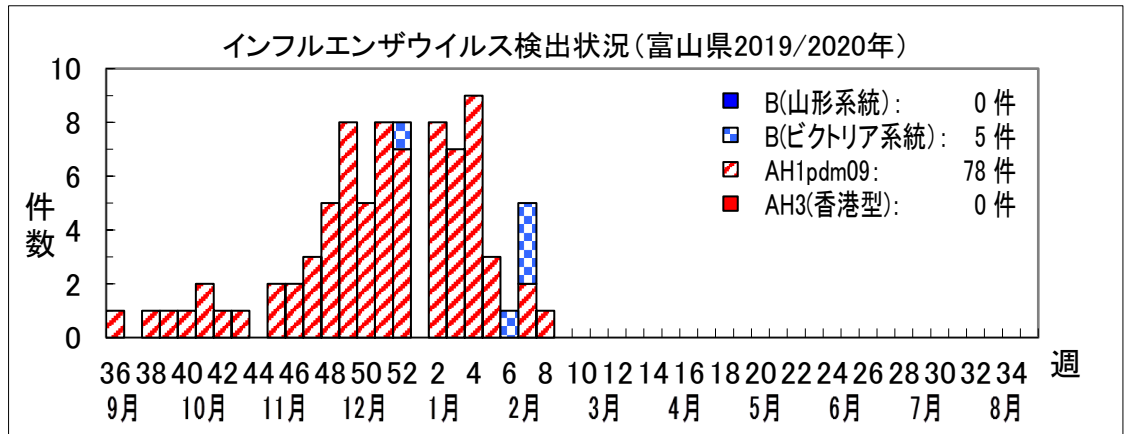
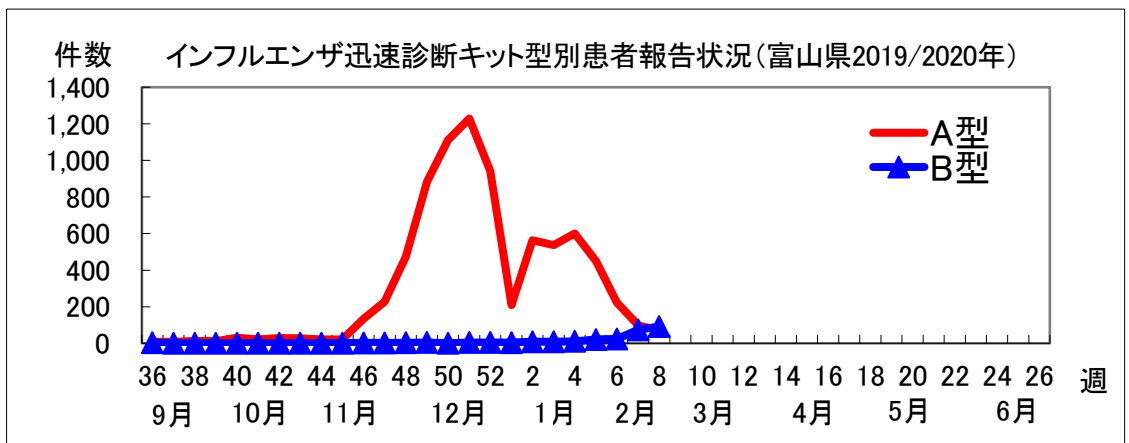
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が40.8%、B型が54.4%となっています。

### 第8週(2/17~2/23)：富山県 3.52人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	5 / 7	10	0	0	10
中部	3 / 5	3	4	0	7
高岡	12 / 13	30	37	1	68
砺波	5 / 7	16	0	1	17
富山市	9 / 16	10	51	6	67
富山県	34 / 48 <sup>※1</sup>	69	92	8	169
富山県累計(2019年36週~)		7,947	274	313	8,534

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が34か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



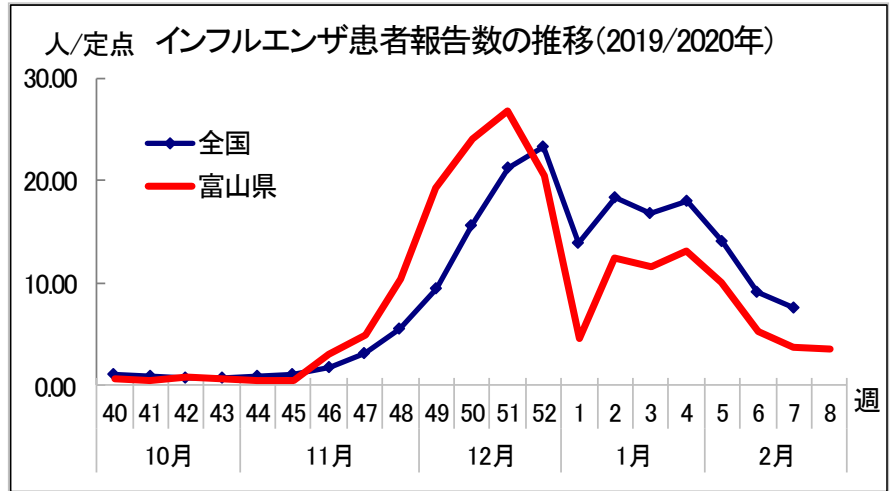


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第8週 (2/17~2/23) : 富山県 3.52 人/定点

新川 HC (1.43)、中部 HC (1.40)、高岡 HC (5.23)、砺波 HC (2.43)、富山市 HC (4.19)

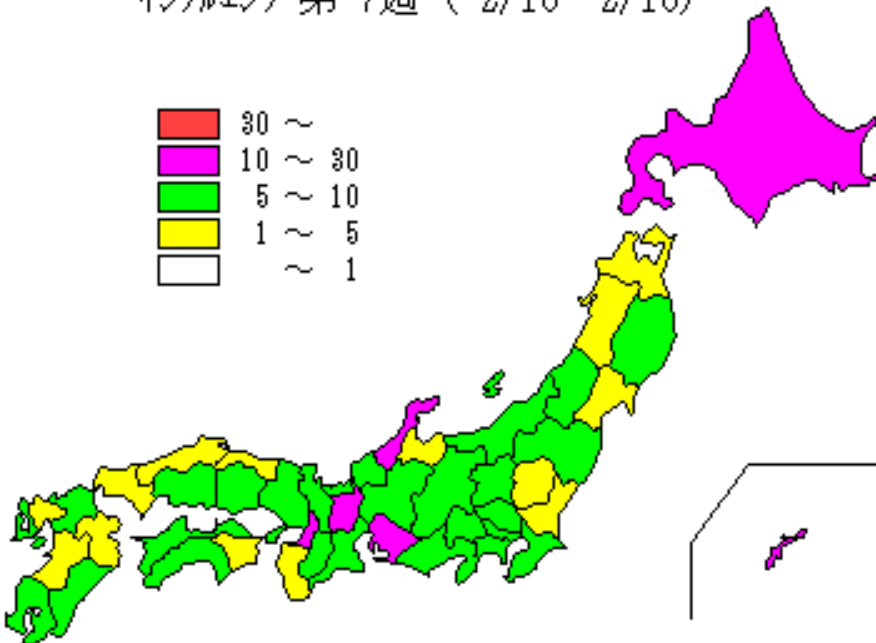
今週、県内のインフルエンザ報告数は、定点医療機関あたり 3.52 人となり、先週(3.71)から減少しました。県内のインフルエンザの流行は縮小傾向にあります。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第7週 (2/10~2/16)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 7.49 人となり、前週の 9.06 人より減少しました。5 道府県で前週より増加しています。42 都府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第7週 (2/10-2/16)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	16.38	滋賀県	10.23
青森県	3.15	京都府	8.96
岩手県	9.82	大阪府	11.62
宮城県	4.57	兵庫県	9.53
秋田県	4.74	奈良県	8.64
山形県	5.28	和歌山県	4.88
福島県	7.13	鳥取県	4.72
茨城県	3.73	島根県	4.71
栃木県	2.83	岡山県	8.27
群馬県	8.47	広島県	6.57
埼玉県	8.19	山口県	4.21
千葉県	7.82	徳島県	4.30
東京都	5.99	香川県	5.30
神奈川県	5.50	愛媛県	7.85
新潟県	8.08	高知県	7.40
富山県	3.71	福岡県	5.65
石川県	12.15	佐賀県	3.77
福井県	8.89	長崎県	5.70
山梨県	6.63	熊本県	3.35
長野県	8.21	大分県	4.48
岐阜県	6.86	宮崎県	6.56
静岡県	7.01	鹿児島県	5.50
愛知県	10.13	沖縄県	10.26
三重県	6.47	全国	7.49